

2021年3月18日

報道関係者各位

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

<ご取材のお願い>

**川崎ブレイブサンダース 高見俊翔選手の修了式**  
**3月28日(日曜) 試合前に実施! 川崎市とどろきアリーナにて開催**

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan (東京都世田谷区、理事長: 北野華子) は、長期治療を必要とするこどもの復学支援プロジェクト「TEAMMATES (チームメイツ)」事業を企画運営し、B.LEAGUE Hope の SR (社会的責任活動) パートナーである日本財団の助成により実施しています。

この度、男子プロバスケットボールクラブ「川崎ブレイブサンダース」に約1年半の間、チームの一員として活動をしており、小学校6年生の高見俊翔(たかみしゅんと)選手の修了式を開催致します。

高見俊翔選手はバスケットボールの練習やトレーニングをはじめ、チームの練習や試合でのサポート活動に取り組み、修了式を含め合計11回の活動に参加しました。修了式では、入団当初は治療用の補装具で履くことができなかった、チームから頂いた赤いバッシュを履いて、チームとファンに対して修了の挨拶を行います。

つきまして、修了式のご取材いただけますと幸いです。

【写真】高見俊翔選手のチームメイツ活動



入団式



チーム練習での活動



試合会場での選手の出迎え



コロナ禍でのチームメイツ活動

当 TEAMMATES 事業を通して、長期入院を経て退院後も長い療養生活が続くこどもたちの自立支援、及び支えるコミュニティの創出をしています。また前向きな療養生活を送るロールモデルとして、活動に参加するこどもたち(チームメイツ)の存在は、多くの長期療養のこどもたちやご家族、そして小児医療現場に「希望 HOPE」をつなぐ活動を実現しています。

## 修了式の開催概要

- 【場所】 川崎市とどろきアリーナ  
【住所】 〒211-0052 川崎市中原区等々力 1-3
- 【日時】 2021年3月28日（日曜）試合前 15:30頃より8分程度予定（受付：13:15～）
- 【主催】 特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

## 修了式スケジュール

※ 新型コロナウイルスの感染流行・拡大防止目的で、修了式の取材は素材提供のみとなります。

- 高見俊翔選手の入場
- 高見俊翔選手の挨拶
- 佐藤賢次ヘッドコーチから御挨拶
- 高見俊翔選手へチームから記念品贈呈
- 高見俊翔選手とご家族への直接取材【事前申請要】

※ 当日の状況により、変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

てご撮影・ご取材をお願い致します。

## <参考資料>

### ■ TEAMMATES 事業に関して

TEAMMATES事業は米国非営利団体Team IMPACTの事業（大学スポーツチームと慢性疾患のあるこどものマッチング事業）を参考に開発されています。こどもはチームの一員として入団し、練習参加や試合会場でのサポート等、定期的にチーム活動に参加しチームメンバーとの関係構築をします。チームとの繋がりと経験を通して、長期入院を経たこどもが退院・復学する過程の支援、また長期的に治療・療養を必要とするこどもの身体面・心理面・社会面の自立支援、そして地域社会の中に長期療養中のこどもとご家族を支えるコミュニティの創出を支援しています。

2017年11月に事業を立ち上げ、Jリーグ・Bリーグのプロスポーツクラブ、大学スポーツチームと事業を実施しており、2021年3月現在、10チーム、14名のお子さんの入団が実現しています。

### ■ 特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

2015年4月より、入院中のこども向けのスポーツ活動の提供をはじめ、2016年2月に特定非営利法人化。難病や慢性疾患、長期的に治療・療養を必要とするこどもの青春と自立を支援することを目的に、地元アスリートやスポーツチームと連携し、こどもたちとご家族を支え応援する存在「TEAMMATES」を地域社会に増やす活動をしています。現在までにスポーツチームとのマッチング事業「TEAMMATES」、病院・地域の中で長期療養児のスポーツ活動の提供と普及をしています。また新型コロナウイルスの流行に伴い、ひとや社会との接点が極力制限のある入院治療中のこどもたち、及び自宅で長期療養生活を必要とするこどもたちのオンライン支援をアスリートやスポーツチームと協働し、2020年5月より定期的に取り組んでいる。

### ■ 事業助成を頂いている日本財団の「難病の子どもと家族を支えるプログラム」について

日本財団では、近年、「子どもの貧困対策」や「児童養護施設等で育った子どもに対する奨学金」など、幅広く「子ども」をサポートするプロジェクトを進めております。「難病の子どもと家族を支えるプログラム」もその一環で、難病の子どもと家族が孤立しない地域づくりを目指しており、「医療」、「福祉」、「教育」、「フィランソロピー」の4つの領域について、全国で活動している団体の皆様と対話し、毎年30以上の事業を助成しております。スポーツを通じた退院・復学支援にも注力しており、「TEAMMATES」事業もその1つとして応援しております。詳しくは「日本財団 難病児支援」で検索ください。

([https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child\\_support/](https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child_support/))

### 【報道関係者 お問合せ先】

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan 理事長 北野華子

〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園 1-1 Tote 駒沢公園 301

TEL : 03-6432-3068 Mobile : 080-3411-4210 (北野)

Email: [press@beingalivejapan.org](mailto:press@beingalivejapan.org)

